

西 西 の 手 紙

題字 茜色の手紙 シニアコンシェルジュ 國分ひろみ

SC レター(創刊号) 2016 2月発行

シニアコンシェルジュ協会

当協会はシニアライフ協会でシニアコンシェルジュとして活動していたメンバーが昨年11月に品川区を拠点として設立した団体です。

活動内容は大規模なイベントへの出展、アンケート調査によって得られた情報の発信、シニアお気軽講話会の開催、地方自治体・医療機関・介護施設への講師派遣、個別相談などの活動をしています。

2016 年 年次大会報告

1月15日に協会のキックオフミーティングを兼ねた年次大会を開催しました。

1 主賓挨拶

株式会社ニッセンライフ代表取締役社長権藤祐司様より、来賓のあいさつをいただきました。



同社は、約40社の保険商品を取り扱う総合代理店ですが、一昨年から、通常の保険代理店から、よりレベルの高いFPの集団として脱皮する戦略転換

を図っておられます。その中で、20代ないし40代の従来の保険代理店の顧客層のみならず、50代、60代、さらにその上の世代といったシニア層に対する取り組みが不可欠であることを認識するに至ったそうです。

そこで、『終活』という言葉 키워ドにシニア関連の各団体にコンタクトを取られました。その中で、最も腑に落ちた説明が、シニアコンシェルジュ協会の寺尾理事の、「終活とは終わりを知ること、いまを生き活きと生きる」という説明だったそうです。死に向かって一直線に老死していくのではなく、その直前まで能力が保たれるという考えに希望を見出されたそうです。

新協会が、より一層、高齢化が進捗する日本の社会に対して、前向きな示唆を与えられる協会であってほしいというお言葉をいただきました。

2 講演

株式会社リリーフおカタづけ事業部屋宜氏と終活サポーターズ名古屋代表の加藤氏に講演をしていただきました。

(1) リリーフの行う『おカタづけサービス』について

株式会社リリーフおカタづけ事業部 屋宜 明彦 氏



株式会社リリーフのおカタづけ事業が、生前整理・遺品整理の分野で急速に業績を伸ばしていることが紹介されました。

一方、業界としても成長の途上にあるため、信用できない業者も散見されるそうです。そういった業者の見分け方から、生前整理・遺品整理、それぞれのポイントなどをわかりやすく説明していただきました。

さらに、リリーフが取り組んでいる「リユース(再利用)」は、循環型社会の実現とコスト削減に直結するものであり、大変参考になりました。

(2) 終活サポーターズ名古屋と私の目指すもの

終活サポーターズ名古屋代表・有限会社ジャンクション代表取締役 加藤 祐司 氏



終活サポーターズ名古屋代表の加藤氏に、終活サポーターズ名古屋の目指すものについて紹介していただきました。じつは、加藤氏はシニアコンシェルジュの資格を持っている、協会のメンバーです。

加藤氏はテニスのコーチ経験からのコーチング、さらには、終活の分野に事業を展開してきた経歴の持ち主です。自立したシニアやそのこどもの世代をサポートするという目的、さらに、サポートのために弁護士、行政書士などの士業をはじめとした専門家のみなさまとチームを作って対応するしくみ(終活サポーターズ名古屋)を作ったということが報告されました。

3 代表理事あいさつ



シニアコンシェルジュ協会代表理事の大竹から、東京・名古屋・大阪で活動が始まっていることを報告、今後のご指導をお願いしました。

4 参加者のみなさまからのご意見等

我々の NPO 活動、一般社団法人活動とはかなり重複していますので、具体的な活動については難しい面もありますが、同じ理念でもありますのでいろいろな面でご一緒したいと考えます。 O.H. さま

名古屋にてシニアコンシェルジュ協会のみなさまが有意義な催しをしてくださり大変感謝しています。これからの高齢化社会において考えるべきことがたくさんあると思います。今後もこのような集まりが行われますことを望んでおります。 A.M. さま

大変参考になりました。 祖父江 吉修 さま

核となる組織のない終活において貴協会が中心になられるように感じます。今後のさらなる発展を期待いたします。 平野 哲 さま

シニア層へのサポートができるネットワークができればよいと思いますので、今後のシニアコンシェルジュ協会の活動に期待したいと思います。 U.A. さま

貴重な機会をいただきまして誠にありがとうございました。加藤様のお話も楽しく参加させていただきました。コーチングテクニックを活用し、シニアの方も笑顔になっていくイメージが見えたように思います。 屋宜 明彦 さま

これまでの活動内容

散骨体験クルーズ

晴海から出航して羽田沖へ。素敵な鐘の響くなか故人を思い船上からの散骨を体験できる、心洗われるイベントです。



ドラックストアショー

独自のアンケート調査を行い、そのデータをシニアのみなさまの生活に役立てています。その他シニアライフプランニングノートの書き方セミナー、個別相談などをおこなっていました。



シニアお気軽講話会



どなたでも参加できる無料のイベントです。シニアのみなさまが知っておきたいことをわかりやすくお伝えすることを目的に開催しています。昨年は阿佐ヶ谷で開催していましたが、今年から品川、奈良(大和高田)でも開催することになりました。終了後個別相談も受け付けています。

社会貢献品川



豊かな暮らし、つながる社会をテーマにした品川区主催のイベントです。ブースでの展示などを通じて、私たちシニアコンシェルジュの活動の認知、地域活動に貢献している団体との交流を目的に活動しました。

健康いきがいフェスタ品川



シニアの生活をテーマにパネルディスカッションをおこないました。シニアコンシェルジュのメンバーに自由に、討論してもらいました。

シニアライフコラム

東京では、2週間に1回開催されている運営会議ですが、平成27年10月16日、大阪で初めての運営会議が開催されました。

杉山参与の進行のもと、シニアライフ協会の現状について、そして2015年度の活動状況を説明いただきました。東京では、「お気軽講和会」が毎月開催されており、軌道に乗ってきたということや品川区ではNPO法人とのつながりができたこと、セミナーの開催にも尽力をされていることなどをお伺いしました。

入会間もない私にとって、シニアライフ協会がどのような活動をしているのかということをお伺い出来たことはとても刺激になりました。また、関西でもシニアライフ協会主催のセミナーを医療法人に提案し、9月から4回にわたり毎月開催されているということを知り、とても頼もしく思いました。

というのも、運営会議を含めいろんな活動は関東地方が中心で、関西在住の私は、なかなか参加する機会がないからですが、今後は月に1回大阪で運営会議を開催するということが決定しました。

一人の力ではなかなか形にならないことも、シニアコンシェルジュの仲間とともにいろんな企画や提案をして形にしていけるのは、素晴らしいことだと思います。

今後、シニアコンシェルジュ本部が独立して、新協会を作る予定であることの説明を受け、来月の大阪での運営会議では、関西でどのような活動ができるのかを具体的に話し合っていこうということで、会議は締めくくられました。

今のご時世、シニアにスポットをあてた活動は数多くありますが、シニアコンシェルジュという資格に出会え、素敵な仲間とこれからどのような活動を展開できるのか、とてもわくわくしています。地道ではあっても、一人でも多くのお客様にお役に立てるように一歩ずつ活動をしていけたらと思います。

(シニアコンシェルジュ 長谷川 まゆみ)

シニアライフコラム

私も大学を卒業して50年が経過し、過日、大学からの招待に応じて“ホームカミングデー”での記念式典に出席してきました。当日校友会から参加者に配られた紙袋のなかのいろいろな資料のうち、【わが大学校友の元気で長生きの秘訣は何なのか？～20年間の壮大な研究にご協力ください～】と題したA4判二つ折りのリーフレットが私の目を引きました。「大学校友を対象とした健康づくり研究・ご協力をお願い」と小さく書いてありました。

この研究では、わが大学校友の元気で長生き(なのだそう)の秘訣を、ライフスタイル(運動や食事、ストレス等)の観点から明らかにすることを主な目的として、20年間という長期にわたる追跡調査を通じて、校友のみならず、日本国民の今後の疾病予防や寝たきり予防、ストレス対策に役立つ貴重な研究データを社会に提供していくのだそうです。参加者のメリットとしては①最新かつ正しい健康情報がメルマガで提供される。②一般的な健康診断にはない、より高度な検査(より詳細な血液検査、脳機能検査、身体機能検査等)を無料で受けられる。③研究成果は、大学の名前を冠した「Health Study」として発信され、世界的に母校の認知度が高まる。④本研究から得られた成果が、わが国の今後の疾病予防や健康づくりの施策立案やガイドライン作成に活用される、というもの。

参加者のやることは、5年ごとの同じ内容の調査・測定に応じることと、健康関連情報(疾病罹患、介護認定、死亡情報など)の1年ごとの報告。20年間にわたって追跡調査が行われる。参加者15,000人を目標としており、調査項目数のレベルによって、その中が4段階のコースに分かれる。ハーバード大学でも同様の研究が行なわれており、本研究はそれに匹敵する優れた研究を目指している由。

自分の人生をあと20年と見積もっている私ですが、こんな形で母校と社会に協力できて、なおかつ健康寿命を延ばせるのなら、願ってもない話だと思い、参加しようと思っています。『病院のベッドではなく、我が家の畳の上で一生を終えたい』という諦めていた夢が存外叶うかも知れません。

(シニアコンシェルジュ 島守 捷弘)

今後の予定

シニアお気軽講話会INなら

「ホスピスの看護師から見た終末期の過ごし方」

2016年2月20日(土)

会場:和里(にこり)

講師:緩和ケア病棟看護師 大森有美



「認知症と成年後見」

2016年2月27日(土)

会場:和里(にこり)

講師:社会福祉士 高島康伸



「相続、遺言書」

2016年3月5日(土)

会場:和里(にこり)

講師:三郷町議会議員・行政書士 木谷慎一郎



「葬儀、お墓のこと」

2016年3月12日(土)

会場:和里(にこり)

講師:シニアコンシェルジュ協会理事 寺尾俊一



シニアお気軽講話会INしながわ

「終わりを知ること生き活きとくらす」

2016年3月9日(水)

会場:きゅりあん 第3グループ室

講師:シニアコンシェルジュ協会理事 寺尾俊一



「逆算して考えるシニアライフ」

2016年6月7日(火)

会場:きゅりあん 研修室

講師:シニアコンシェルジュ協会理事

CFP 証券アナリスト 杉山明



講演見積もり

当協会では、地方自治体・医療機関・介護施設への講師派遣をおこなっています。

シニアコンシェルジュの有資格者は、弁護士、税理士、社会保険労務士、ファイナンシャルプランナー、葬祭ディレクターのどの各分野の専門家です。

講演のお見積りはお気軽にお問合せください。

電話無料相談

何か困ったことがあっても誰に相談して良いか迷ってしまうこともあるかと思います。そんな時はシニアコンシェルジュに相談してください。広い知識を持っているシニアコンシェルジュが総合的に判断して最も適した専門家を紹介いたします。現在シニアコンシェルジュ協会では無料電話相談窓口を設けています。お気軽にご利用ください。

シニアコンシェルジュ無料相談窓口
フリーダイヤル

0120-365-624

お気軽に
お電話ください!!

シニア
コンシェルジュ協会

資格を取るには

シニアコンシェルジュの資格は、認定研修を受講いただき、小論文を提出していただくことにより取得できます。従来までは、実際に研修に来ていただく集合研修でしたが、新たに WEB 研修により資格を取得できるようになりました。

シニアと専門家の橋渡し役

シニアコンシェルジュ

受講料9,800円

家計 シニアライフ 資産運用 保険 年金
相続・贈与 介護 不動産 住みかえ 葬送
ウェブ受講 <http://www.428c.org>

発行元

一般社団法人シニアコンシェルジュ協会

☎0120-365-624

Fax03-6700-6766

🌐<http://www.428c.org>

✉info@428c.org

